

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和3年度事業点検・評価調書

4-I-10

4-I-10

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	二次交通の充実・改善
節	I. アクセスルートの整備・来訪者の誘導等	事業主体	佐渡市交通政策課
事業(施策)名	10 路線バス運行計画の推進	関連団体	新潟交通佐渡(株)
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 繁忙時、冬期を考慮した二次交通の充実を図る。</li> </ul> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 路線バスの効率的な運行、観光客の利便性確保に向けて適切な運行計画の推進を図る。</li> <li>○ 路線維持確保のための公的補助等を行う。</li> </ul> <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活交通としてのバス路線を維持確保し、輸送需要に応じた効率的な運行体制に転換する。</li> </ul>		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 島内バス路線を維持確保するため、国・県・市による運行補助を実施。</li> <li>● 二次交通を充実させるため、主要な観光施設への路線バスを迂回・延伸運行を実施。</li> <li>● バスフリー乗車券の販売、モバイルチケットの導入。</li> </ul>		
事業計画と実績	<p>【R3年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 路線バスの維持確保のため公的補助を継続</li> <li>● 主要観光施設への迂回・延伸運行の継続 バスフリー乗車券の販売継続</li> </ul> <p>【R3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 国・県・市による公的補助を実施し、現在のバス路線を維持確保した。</li> <li>● 二次交通ルートを計画通り運行実施、フリー乗車券の販売を実施した。</li> </ul>		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 路線バスの利用者が減少する一方で、公費負担が増えていることから、定期運行からデマンド交通等への転換が必要である。</li> </ul> <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 定期運行から不定期運行(デマンド化)は路線維持のため実証実験を行いながら取り組みを進める。</li> </ul>		
事業評価	<p>【ゴールに対するR3末の達成度】 ◇ 路線バスの運行は計画通り実施しているためB評価とした。</p> <p>[ A (B) C ]</p>		

A: 予定を上回る進捗  
B: 概ね予定どおり  
C: 遅れている。

